



【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生を対象に「元気おいた就職ガイダンス」の開催等により県内企業と新規卒業者に出会いの場を提供した。</li> <li>・育児中でも安心して職業訓練を受講できるよう、保育料助成や託児サービス付き訓練等を実施し、子育て世代の女性の再就職を支援した。</li> <li>・「シニア雇用推進オフィス」をH28年7月に開設し、推進員が204社を訪問して高齢者雇用の実情を把握するとともに、好事例の収集等を行った。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「おおい産業人財センター」をUIJターン就職支援の拠点として「おおい学生登録制度」等を活用した学生への就職情報の発信と県内企業のニーズにあった県内就職促進に取り組んだ。</li> <li>・企業訪問によるコンサルティング等により、民間人材ビジネス事業者への取り次ぎ案件は、38件となった。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大分県働き方改革推進会議を設置し、企業の意識改革等働き方改革の推進に向けた機運醸成を図るとともに、企業で中心となって働き方改革に取り組むリーダーの養成や、働きやすい職場環境づくりのための指導・助言を行うアドバイザーの派遣、優れた成果をあげた企業の表彰などに取り組み、企業の活動を支援した。</li> </ul>

【V. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(28年度事業)	事業コスト(千円)	事務事業評価		主要な施策の成果掲載頁
			総合評価	29年度の方向性	
①	子育てママの仕事復帰応援事業	17,895	C	終了	130
	シニア雇用推進事業	21,688	A	継続・見直し	131
	障がい者雇用総合推進事業	17,258	B	継続・見直し	132
	ロボット活用人材育成事業	20,109	A	終了	133
②	おおいUIJターン就職促進事業	92,053	D	例外的に継続	134
	おおい学生県内就職応援事業	32,265	A	継続・見直し	135
	九州連携ふるさと若者就職促進事業	24,146	C	継続・見直し	136
	プロフェッショナル人材活用推進事業	41,525	C	継続・見直し	137
③	働き方改革推進事業	25,219	A	継続・見直し	138

【VI. 施策に対する意見・提言】

<p>○第5回「安心・活力・発展プラン2015」推進委員会(H29.2)</p> <p>・女性の活躍を推進するためには、女性支援だけでなく、男性の働き方改革に対しても重点的に取り組んで欲しい。男性が昔ながらの働き方を要求される状況では、女性の子育て負担が減らない。男性の働き方を変えていく企業を表彰するなど、様々な手法を検討して欲しい。</p>	
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

【VII. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
<b>B</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県や経済団体等で構成される大分県シニア雇用推進協議会は、国の生涯現役促進地域連携事業を受託して、H28年10月から各種セミナーやシンポジウムを開催し、H29年度以降は合同企業説明会等を実施予定である。シニア雇用推進オフィスでは、同協会の取り組みと連携しながら、高齢者雇用の啓発や高齢者向け求人拡大を引き続き進める。</li> <li>・工科短期大学校在校生に対して、ロボット制御のためのプログラミング実習などカリキュラムを充実させて産業用ロボットに対応できる人材育成を進めるとともに、企業在職者に対しても、在職者セミナーなどで企業従事者の技術力向上を図り、ものづくり産業の生産性向上を推進する。</li> <li>・中小企業等の採用支援と若年者及びUIJターン就職希望者への支援をワンストップで実施することで、企業と求職者双方のニーズに合ったマッチングを行っている。今後は、UIJターン就職希望者に対するきめ細かい支援に努めるとともに、県内出身学生に対して「おおい学生登録制度」等による情報発信や県内出身学生が多く在住する福岡県での就職支援を強化するなど、大学・関係機関と連携した取り組みにより、県内就職を促進する。</li> <li>・プロフェッショナル人材取り次ぎ案件は38件と順調であったものの成立については、3件のみであった。今後は、人材ニーズの発掘から、就職希望者の掘り起こしにシフトしマッチング活動をさらに強化する。</li> <li>・「大分県働き方改革推進会議」を中心に機運醸成や企業支援等に引き続き取り組み、長時間労働の是正や多様で柔軟な働き方の導入など、働き方改革の推進を図る。</li> </ul>